

株式会社響建設 × 高知県

株式会社響建設は、自社が施工する建築物において積極的な高知県産木材の活用に努め、特にCLTを活用した木造建築を積極的に提案し、CLT建築物の魅力発信と更なる普及を図ることにより、脱炭素社会の実現やSDGsの達成に貢献するため、高知県と協定を締結しました。

高知県産木材の利用拡大に関する建築物木材利用促進協定



▶ 株式会社響建設の木材利用の促進に関する構想

- ・自社が施工する建築物において、高知県産木材の積極的な活用に努める。
- ・CLTを活用した木造建築物を顧客等に積極的に提案し、CLT建築物の魅力発信とともに更なる普及を目指す。

▶ 構想の達成に向けた取組の内容

- ・木造建築物の魅力を顧客や利害関係者に合理的根拠を元に説明し、理解を促し高知県環境不動産としての木造建築の普及に努める。
- ・今後5年間に施工する建築物において、県産木材使用量を計1,500m³以上(現状の1.5倍)とする。
- ・脱炭素社会の実現、SDGsの達成、CLTの普及など高知県と連携しセミナーへの協力や情報発信に取り組む。
- ・森林の枯渇化を防ぎ、未来を子供たちに託せるよう、木材イベントや植樹等の活動に協力する。
- ・広くCLTを知ってもらうため、自社施工物件の視察協力・内覧会の開催等、普及に向けた取組を行う。

▶ 構想の達成のための高知県による支援

木造建築の普及、木材利用に関する技術的情報の提供、木造建築物の設計・施工に関する知識及び技能を有する人材の育成、意見交換等の場の設置を含め情報の共有を行うとともに、この協定による取組の周知を行うものとする。

協定締結日：令和5年2月27日

有効期間：協定締結日から令和10年3月末まで

対象区域：高知県